# <先週の指標の動き>

指標名	数値	コメント
12 月商業動態統計 (速報、1/28)	***	12月の小売業販売額は前年比▲0.3%と、3ヵ月
小売業販売額	前年比▲0.3%〈+0.6%〉	ぶりに減少。百貨店など各種商品小売業の減少が
772/09028/	134   22 - 37 3   ( 1 37 3 7 3 )	続いたほか、飲食料品小売業もマイナスに転化。
百貨店・スーパー販売額(既存店)	前年比▲3.5%〈▲3.4%〉	百貨店・スーパー販売額 (既存店) 同▲3.5%と、
	HI   DE 20. 0 / 0 (20. 1 / 0)	2ヵ月連続の減少。スーパーが同+1.6%と増加し
		た一方、百貨店が衣料品を中心に同▲13.0%減少。
12 月労働力調査 (速報、1/29)		12月の完全失業率は、2.9%と前月から横ばい。
完全失業率(季節調整値)	2.9%	完全失業者数は前月差+6万人と、新型コロナの
完全失業者数(季節調整値)	2.976 204 万人	元主大乗有数は前月左下もカ人と、利至コロブップ   影響で経済活動の水準が低下するなか小幅増加。
元王大 <del>夫</del> 有数(字即嗣登旭)		
10日 如酚米尔人(20 (10 (00)	前月差+6万人	12月の有効求人倍率も、前月から横ばい。有効
12月一般職業紹介状況 (12/29)	1 00 /=	求職者数が前月比▲0.1%減少したものの、有効求
有効求人倍率(新規学卒者を除き	1.06倍	人数も同▲0.7%減少。
パートタイムを含む、季節調整値)	前月差±0.00ポイント	先行指標とされる新規求人倍率は、前月差十
新規求人倍率(新規学卒者を除き	2.07倍	0.05ポイントと2ヵ月連続の上昇。新規求人数(前
パートタイムを含む、季節調整値)	前月差+0.05 ポイント	月比▲0.5%)の減少以上に、新規求職申込件数(同
		▲3.0%)が減少。
1月東京都区部消費者物価指数(1/29)		1月の東京都区部消費者物価指数(生鮮食品を
総合	前年比▲0.5%〈▲1.2%〉	除く総合) は、前年比▲0.4%と下落幅が縮小。「Go
生鮮食品を除く総合	前年比▲0.4%〈▲0.9%〉	To トラベル」の停止により、宿泊料の下落幅が大
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	前年比+0.2%〈▲0.4%〉	幅に縮小。
12 月鉱工業指数 (速報、1/29)		12月の鉱工業生産指数は、前月比▲1.6%と2ヵ
生産	前月比▲1.6%	月連続の低下。業種別にみると、新型コロナの拡
出荷	前月比▲1.6%	大に伴う海外向け需要の減少などを背景に自動車
在庫	前月比+1.1%	が減産となったほか、はん用・業務用機械もマイ
在庫率	前月比+2.0%	ナスに転化。
製造工業生産予測調査		生産予測調査では、1月に前月比+8.9%、2月
1月見込み	前月比+8.9%	に同▲0.3%の生産見込み。予測指数の傾向的な誤
2月見込み	前月比▲0.3%	りを修正した経済産業省先行き試算値では、1月
経済産業省先行き試算値		は同+4.4%の増産となる見通し。
1月見込み	前月比十4.4%	経済産業省は生産の基調判断を「持ち直してい
-,4,2.0	3340 = 1 = 1 = 1	る」に据え置き。
12 月住宅着工統計 (1/29)		12月の新設住宅着工戸数は、前月比▲4.2%と3
新設住宅着工戸数(季節調整値)	前月比▲4.2%	カ月ぶりに減少。利用関係別にみると、持家や貸
持家(季節調整値)	前月比▲1.1%	家、分譲住宅のすべてで減少。
貸家(季節調整値)	前月比▲3.6%	建築着工床面積(民間非住宅)は、前年比▲
分譲住宅(季節調整値)	前月比▲8.8%	13.2%と3ヵ月連続の減少。使途別では、店舗、
季節調整済年率換算値	78.4万戸	事務所が増加したものの、工場、倉庫が減少。用
12 月建築着工床面積	10. ± /J) '	争物がが増加したものの、工物、肩単が減少。用  途別では、卸売・小売業用、その他サービス業用
	前年比▲13.2%〈▲7.7%〉	
民間非住宅	刊1十八五13.2% (五1.1%)	などが増加したものの、運輸業用、教育・学習支
	※ / \ いお出のお年比	援業用などが大幅に減少。

### <国内景気の現状判断と当面の見通し>

### (1) 国内景気の現状判断

わが国経済は、新型コロナの流行第3波の拡大を背景に、回復が頭打ちに。外出の自粛に伴うサービス消費の下振れなどを背景に、非製造業の経済活動は弱含み。一方、製造業は、中国向けを中心とした輸出の回復を受けて底堅く推移。

## (2) 当面の見通し

先行きを展望すると、緊急事態宣言の発令を受け、景気の下振れが避けられず。もっとも、感染者数の抑制に成功し、政府の想定通りに緊急事態宣言が解除できれば、春以降は経済活動の水準が急回復することで、一時的に高めの成長が実現する見込み。

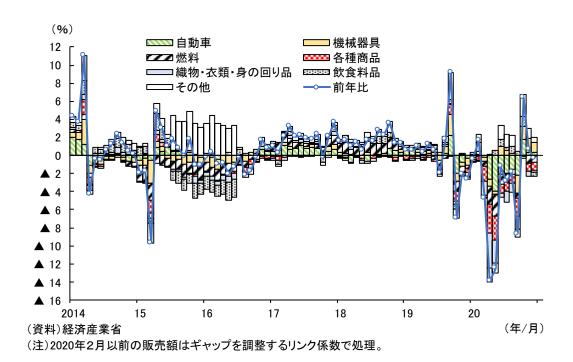
ただし、新型コロナの流行を完全に収束させることは困難と予想。ワクチンの普及には時間を要するとみられることから、引き続き、景気は新型コロナの感染者数の動向に左右される形で、停滞感の強い状況が続く見通し。

### <当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

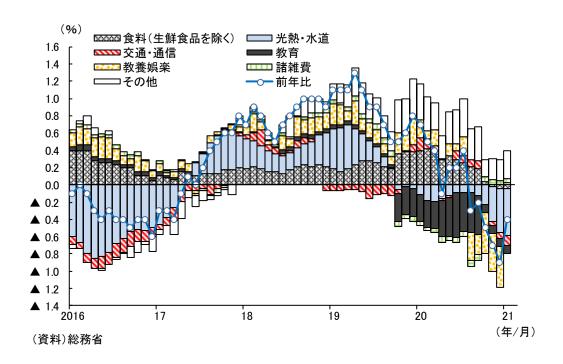
月日	指標名等	発表機関
2/1 (月)	1月 新車販売台数	日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会
2/5 (金)	12月 家計調査 12月 消費活動指数 12月 景気動向指数	総務省 日本銀行 内閣府

#### <図表で見る経済指標>

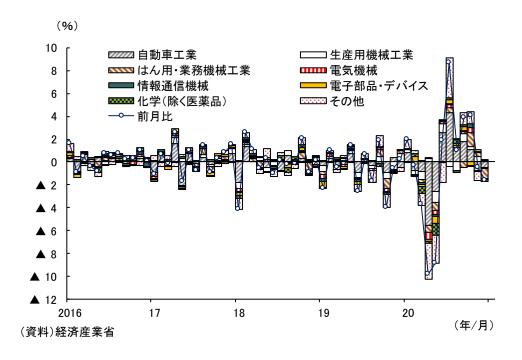
## (図表1)小売業販売額(前年比)



# (図表2)消費者物価指数・東京都区部(生鮮食品を除く総合、前年比)



## (図表3)鉱工業生産(季節調整値、前月比)



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

### わが国の主要景気指標

2019年度 2020年 2020年 7~9 10~12 9月 10月 11月 12月 鉱工業生産指数 8.7 6, 27 3. 9 <A 0.5> 4.00 **A**> 1.63 3.8 (**1**2.8) 3.4) ( 🛦 9.0)( 🛦 3.0) $(\blacktriangle$ 3.9)  $(\blacktriangle$ 3. 2 鉱工業出荷指数 9.12 4. 9> 1.6 6.7 3. 9 <▲ 1. 2> 3 6) (A 13 5) 3 4) 9 8) 3 0) 4 0) ( 🛦 ( 🛦 ( 🛦 ( 🛦 ( 🛦 3 4) 鉱工業在庫指数(末) <▲ 3. 3> <▲ 2. 32 <▲ 0.5> <▲ 1.8> <▲ 1.5> 1.1> (🔺 5.7) (🔺 8.4) (🔺 5.7) (🛦 8.1) (**A** 9.0) 8.4) 生産者製品在庫率指数 < ▲ 13.8> <▲ 7.5 <▲ 4.4> <▲ 3.3> <▲ 2.2> 2.0 12.5)  $(\blacktriangle$ 1.9 6.7) **(** 0.9) $(\blacktriangle$ 1.7) **(** 3.1) 稼働率指数(2015年=100) 98.3 90.0 95.4 92.6 85.6 <▲ 13.82 6.4> 6.0> 2.9> 第3次産業活動指数 6. 22 2. 3> 1.6> <▲ 0.7> 0.7 8 6) ( 🛦 (A 8 6) ( 🛦 1 4) 3 7) ( 🛦 機械受注 <▲ 0.1> <▲ 4.4> 17. 1> 1.5> (船舶・電力を除く民需) ( 14.1) (**A** 11.5) 0.3 2.8) (**A** 11.3) 建設工事受注(民間) (▲ 8.7)  $( \blacktriangle 10, 2)$ (A 8, 2) (**A** 17.0)  $( \blacktriangle 12 4)$ (2.0)(**A** 11.1) 公共工事請負金額 6.8) (▲ 3.4) 0.4)3.3) 7.5)17.1) (▲ 8.6) 新設住宅着工戸数 88.4 81.3 80.5 80.3 81.3 81.9 78.4 (年率、 万戸) 7.3) (▲ 10.1) 7.0) (A 9.9) 8.3) 3.7) (▲ 9.0) (全世帯、名目) 消費支出 0.2 ( 8.1) (**A** 10. 2) 1.4) 0.0) (実質) (🔺 (**A** 10, 2) (0.4)8.3) 1.9) ( 1.1) (勤労者世帯、名目) 0.0) (🛦 8. 1) **(** 7.7) 2, 3) 0.5) (実質) 0.6) (▲ 8.3) (**▲** 7.7) 2.8) 1.6) 百貨店売上高 (🛦 5. 2) (A 25, 6) (▲ 10.8) (**A** 33, 6) 1.7) ( 14.3) (**A** 13. 7) チェーンストア売上高 (🔺 1.2) 0.4)2.2) (▲ 4.6) 2.8) 1.2) 2.7) 乗用車登録·販売台数 30.8) 6.7) 10.9)  $( \blacktriangle 14.1)$ 15.4 (A 14.8) 4.4 完全失業率 2, 35 2, 95 2.97 3,00 3.11 2.87 2, 96 有効求人倍率 1.55 1.05 1.05 1.03 1.04 1.06 1.06 (5人以上) 現金給与総額 (0, 0) $(\triangle 1.2)$  $(\triangle 0.9)$  $(\triangle 0.7)$ (A 1.8) 所定外労働時間 ( ") (**▲** 2.5) (**A** 14. 6) (**A** 13.4) (▲ 11.1) (**A** 10.2) 常用雇用 ( 11 ) 1.9) 0.6) 0.6)0.7)0.6)企業倒産件数 8,631 2 021 1, 751 565 624 569 558 **▲**460 前年差 521 **▲**161 **▲**137 **▲**156 **▲**158 **▲**146 M2 (平残) 9.1) 9.1) 2.6 9.0)9.0)9.2) 8.5) 広義流動性 (平残) 2 2 5.1) 5.4) 5.5) 5.4)5, 3) 5.4)(兆円) 経常収支 20. 14 5. 29 1.65 2. 14 1.88 前年差 0.55 ▲0.53 0.06 0.29 0.42 通関貿易収支 (兆円) **▲**1. 29 0.94 1. 98 0.68 0.87 0.36 0.75 前年差 0.32 1.47 2. 22 0.81 0.86 0.45 0.91 通関輸出 (兆円) 75.8816.66 19.39 6.05 6.576.11 6.71(**A** 6.0) (**A** 13.0) (▲ 0.7) 4.9) 0.2)4.2) 2.0)輸出数量 (A 15.0) 7.7) (A 0.1)  $( \blacktriangle 4.4)$ ( 🛦 ( 🛦  $( \blacktriangle 4.0)$ 1.9) ( 🛦 1.6) 輸出価格 1.6) 2.2)3.0)1.5) 0.2)2.1) 通関輸入 (兆円) 77. 17 15. 72 17.40 5. 37 5. 70 5.96 5.75 (**A** 20.1) (**1**2.0) (**A** 13, 2) (▲ 6.3)  $( \blacktriangle 17.4)$ (**A** 11.1) (**A** 11.6) 輸入数量 2. 3) (**A** 11. 4) 3.4) (▲ 8.5) (**A** 5.7) (**A** 2.4) (**A** 2.1) (🔺 **(** 輸入価格 (A 3.8)  $( \blacktriangle 9, 9)$ ( 8.8) ( 9.7) (🔺 8.0) ( 8.9)  $( \blacktriangle 9.6 )$ 金融収支 (兆円) 22, 56 4.91 2.09 0.86 1.59 前年差 1.14 **▲**1.74 **▲**2. 02 0.061.08 企業向けサービス価格指数 0.53 0.5 0.23 0.23 0.2> 0.13 (2015年=100) 1.2) 0.4 1.4) 0.5)0.5)0.4)

				(%)
		企業	物価	
	国	内	輸出	輸入
	前月比	前年比	前年比	前年比
2018年度		2. 2	0.8	6. 5
2019年度		0.1	<b>▲</b> 4. 1	<b>▲</b> 6. 1
2020/1~3	<b>▲</b> 0. 4	0.6	<b>▲</b> 2. 9	<b>▲</b> 3. 5
4~6	<b>▲</b> 2. 4	<b>▲</b> 2.3	<b>▲</b> 5. 7	<b>▲</b> 15. 9
7~9	0.9	<b>▲</b> 0.8	<b>▲</b> 2. 1	<b>▲</b> 11. 2
10~12	<b>▲</b> 0.2	<b>▲</b> 2. 1	<b>▲</b> 1. 7	<b>▲</b> 10. 4
2019/12	0.2	0.9	<b>▲</b> 4. 4	<b>▲</b> 6. 6
2020/1	0.0	1.5	<b>▲</b> 1.4	▲0.8
2	<b>▲</b> 0. 4	0.7	<b>▲</b> 2. 2	<b>▲</b> 1.8
3	<b>▲</b> 0.9	<b>▲</b> 0. 5	<b>▲</b> 5. 1	<b>▲</b> 7.8
4	<b>▲</b> 1.6	<b>▲</b> 2. 5	<b>▲</b> 6. 5	<b>▲</b> 13. 5
5	<b>▲</b> 0. 5	<b>▲</b> 2.8	<b>▲</b> 6. 5	<b>▲</b> 18. 2
6	0.7	<b>▲</b> 1.6	<b>▲</b> 4. 1	<b>▲</b> 15. 9
7	0.6	<b>▲</b> 0.9	<b>▲</b> 3. 2	<b>▲</b> 12.6
8	0.1	<b>▲</b> 0.6	<b>▲</b> 1.6	<b>▲</b> 11.0
9	<b>▲</b> 0. 2	▲0.8	<b>▲</b> 1.3	<b>▲</b> 10. 1
10	<b>▲</b> 0.2	<b>▲</b> 2. 1	<b>▲</b> 1. 7	<b>▲</b> 10.8
11	<b>▲</b> 0. 1	<b>▲</b> 2.3	<b>▲</b> 2. 1	<b>▲</b> 10.6
12	0.5	<b>▲</b> 2. 0	<b>▲</b> 1.3	<b>▲</b> 9.8

(%)

全国	消費者物価		除く生	鮮食品
	前月比	前年比	前月比	前年比
2018年度		0.7		0.8
2019年度		0.5		0.6
2020/1~3	<b>▲</b> 0. 2	0.5	<b>▲</b> 0. 2	0.6
4~6	<b>▲</b> 0. 2	0.1	<b>▲</b> 0.3	<b>▲</b> 0. 1
7~9	0.2	0.2	<b>▲</b> 0. 2	<b>▲</b> 0. 2
10~12	<b>▲</b> 0.6	▲0.8	<b>▲</b> 0. 2	<b>▲</b> 0.9
2019/12	0.0	0.8	0.0	0.7
2020/1	<b>▲</b> 0. 1	0.7	<b>▲</b> 0. 2	0.8
2	<b>▲</b> 0. 2	0.4	<b>▲</b> 0. 1	0.6
3	0.0	0.4	0.0	0.4
4	<b>▲</b> 0. 1	0.1	<b>▲</b> 0.3	<b>▲</b> 0. 2
5	0.0	0.1	0.0	<b>▲</b> 0. 2
6	<b>▲</b> 0. 1	0.1	0.0	0.0
7	0.1	0.3	0.0	0.0
8	0.2	0.2	<b>▲</b> 0. 2	<b>▲</b> 0.4
9	<b>▲</b> 0. 1	0.0	0.0	<b>▲</b> 0.3
10	<b>▲</b> 0. 1	<b>▲</b> 0. 4	0.0	<b>▲</b> 0. 7
11	<b>▲</b> 0.5	<b>▲</b> 0.9	<b>▲</b> 0. 1	<b>▲</b> 0.9
12	<b>▲</b> 0.3	<b>▲</b> 1. 2	<b>▲</b> 0. 1	<b>▲</b> 1.0

(0/.)

				(70)
東京	消費者	<b>皆物価</b>	除く生	鮮食品
都区部	前月比	前年比	前月比	前年比
2020/11	<b>▲</b> 0.5	▲0.8	<b>▲</b> 0. 1	▲0.7
12	<b>▲</b> 0. 4	<b>▲</b> 1. 2	<b>▲</b> 0. 2	<b>▲</b> 0. 9
2021/1	0.4	<b>▲</b> 0. 5	0.2	<b>▲</b> 0.4

	2019年度	201	9年		202	0年	
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
業況判断DI 大企業·製造		5	0	<b>▲</b> 8	▲34	▲27	<b>▲</b> 10
非製造		21	20	8	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 12	<b>▲</b> 5
中小企業·製造		<b>▲</b> 4	▲9	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 45	<b>▲</b> 44	<b>▲</b> 27
非製造		10	7	<b>▲</b> 1	▲26	▲22	<b>▲</b> 12
売上高 (法人企業統計)	(▲ 3.5)	( <b>▲</b> 2.6)	(▲ 6.4)	(▲ 7.5)	(▲ 17.7)	( <b>A</b> 11. 5)	
経常利益	( <b>A</b> 14.9)	( <b>▲</b> 5.3)	( <b>▲</b> 4.6)	(▲ 28.4)	(▲ 46.6)	( <b>A</b> 28.4)	
売上高経常利益率	4.8	5.0	5. 3	4.6	4.4	4.0	
実質GDP		⟨ 0.2⟩	⟨▲ 1.9⟩	⟨▲ 0.5⟩	<▲ 8.3>	< 5.3>	
(2015年連鎖価格)	( <b>▲</b> 0.3)	( 1.3)	( <b>A</b> 1.1)	( <b>▲</b> 2.0)	( <b>1</b> 0.3)	( <b>▲</b> 5.7)	
名目GDP		< 0.3>	<▲ 1.2>	<▲ 0.5>	<▲ 7.9>	⟨ 5.5⟩	
	( 0.5)	( 1.9)	( 0.4)	( <b>A</b> 1.1)	( <b>A</b> 9.0)	( <b>A</b> 4.6)	

	(2015年=100)					
	景気動向指数					
	先行	一致	遅行			
2019/11	90.7	94. 9	102.6			
12	91.1	94. 2	102.5			
2020/1	90.4	94.6	101.9			
2	91.2	94. 5	101.0			
3	84.7	89.3	100.1			
4	78.7	79. 1	96. 9			
5	78.6	71.7	91.9			
6	84.0	75.0	93. 1			
7	87.1	81.0	92.4			
8	89. 1	82.4	91.5			
9	93.3	84.8	91.7			
10	94.3	89.4	91.4			
11	96.4	89.0	91.0			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						

(%)

<sup>(</sup>注) 〈 〉内は季節調整済前期比、( )内は前年(同期(月))比。

内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、 日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社